産業工業の経営所有権が無統一無政府なりが自営兼営し、或は完全何等ものであると思ふが、工場施設も鉱山施設も適用せられずに放任せられたる結果なるを指摘するより外にない。其の生活状態と、搾取の強襲より来る斯れ石工の生活状態は実に荒み切ったもので標準とすべきである。

先般の鉱業条件が直に活用せられる経営何すかまんさへも斯様には出来ない、最早